

事業番号	228
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	交通事故相談事業							担当部	環境交通部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	交通防犯課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	交通防犯係			
	総合計画 分野別計画	主目的	2 環境交通		9 防犯・交通安全		3 交通安全意識を高める					
		副目的										
	予算区分	款	2	項	7	目	4	大	3	中	2	
	根拠法令・個別計画											
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	交通事故の多発に伴い、無料の相談所を設置して事故処理のトラブルを少なくする。										
	内容 (手段)	市民の安定した生活を支えるため、交通事故に対して悩みやトラブル・諸問題の相談を受け、解決への助言を行った。 交通事故相談 火・木・金曜日 午前9時30分から午後4時 警察OBの相談員が対応										
	受益者負担	無										

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額	
コスト	費用	直接経費	千円	0	0	0	
		正職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
		その他職員	従事者数	人	1.00	1.00	1.00
			人件費	千円	1,590	1,569	1,526
	費用合計	千円	1,590	1,569	1,526	1,526	
	対前年比	%		98.6	97.2	100.0	
財源	一般財源	千円	1,590	1,569	1,526	1,526	
	国・県支出金	千円	0	0	0	0	
	その他財源	千円	0	0	0	0	

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	事故相談件数	件	目標		—	—	—
実績				100	77	69	
相談開催日	日	目標		—	—	—	—
		実績		146	132	150	
成果指標名	単位	目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	事故相談件数	件	目標		—	—	—
実績				100	77	69	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	
	事業の達成状況	交通事故の被害者や加害者からの相談に対して的確なアドバイスを行い、被害者や加害者への精神的な負担の軽減が図られた。
	事業実施における課題	相談を実施していることを、更により多くの市民に周知する必要がある。
	事業を縮小・廃止したときの影響	交通事故の被害者や加害者の、相談窓口がなくなり、精神的な軽減はもとより、アドバイスなどの解決策ができなくなるため、縮小や廃止はできない。
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等) 交通事故の被害者や加害者に対して早い時期に相談ができるよう、小牧市HPや広報など様々な方法で、小牧市役所で交通事故相談が行われていることを認識してもらう。
平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持 事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	交通事故は、被害者や加害者を問わず、事故を起こしたことの悩み等の解決策が必要であり、心のケアが重要であるため、現状維持が必要である。
	26年度以降の改善案	小牧市HPや広報、また時代に沿った周知方法があれば、それを活用し、より広く交通事故相談の周知を図る。

二次評価	方向性の判定	判定理由
	縮小	相談日150日に対し、相談件数は69件で減少傾向にあることから、相談体制の見直しを検討すること。